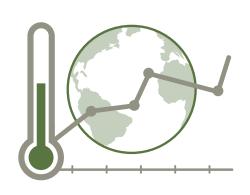


気候変動とその影響に立ち向かうため、 緊急対策を取る

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)以前

気候危機を 逆転させるために 必要な公約をためらう国際社会



2019年は 記録が残る中で 2番目に暖かい年に

> 地球の気温は 2100年までに 最大で3.2℃ 上昇する見込み

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響



新型コロナウイルス感染症により 2020年の温室効果ガス(GHG) 排出量は6%減少する見込み

それでも、地球温暖化を 1.5℃に抑えるために 必要な年間7.6%の削減 には及ばない

仙台防災枠組と 整合する 国家防災戦略を 策定しているのは わずか85カ国

気候ファイナンス: 化石燃料への投資は 気候対策への投資を 引き続き上回る



気候変動により 自然災害 の頻度と 深刻度が引き続き悪化



干ばつ





2018年には

3,900万人 を上回る